



がんサロン「寄愛」便り

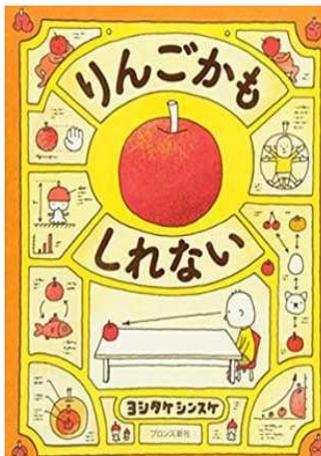


号 (令和4年4月)

コロナ禍で、がんサロンの開催ができず、患者さんや御家族との情報交換の場が持てない期間が続いています。そこで、各季節でお便りを出しています。春号のテーマは【癒し】です。少しでも療養生活の中で、お役に立てましたら幸いです。

今回、ヨシタケシンスケの絵本の世界からの紹介です。ヨシタケシンスケさんとは、日常のさりげないひとコマを独特の角度で切り取ったスケッチ集や、児童書の挿絵、装画、イラストエッセイなど、多岐にわたり作品を発表されている方です。子供から大人まで読まれています。内容は「しんだらどうなる? どうしたい?」生きている間に考えてみよう。「もしもなにかをなくしたら。もしももどってこないなら。」読んだ後、世の中は果てしなくおもしろいかも、ぜひ読んでみてください。

☆次はお勧めの癒しグッズです。



- ☆良かった探しをしませんか?
- ◎夕飯のおかずがおいしかった。
- ◎趣味の絵がうまく描けた。
- ◎温かい布団に入って眠れた。
- ◎朝の天気がすがすがしくてよかった。

日頃から「ありがとう」「たすかった」と親しい人にも言える幸せを感じてみませんか。

公立能登総合病院
がんサロン「寄愛」に関するお問い合わせ先
がん相談支援室 若木 0767-52-6611 (代)

